

(39.12月末現在)
 人口 101,271
 世帯 25,380
 前月に比べ
 532人 251世帯の増



発行所
 柏市役所
 柏市柏29番地
 電話柏(67)2101代表
 編集 総務部庶務課



私くしたちのまち

私くしたちのまち柏市は、都心から僅か三十キロメートルにあり東京から水戸、日立方面を結ぶ国道六号線と、東京の外周部にある衛星都市群を結ぶ国道十六号線の交点にありすぐれた立地条件にあるため、将来の発展を約束された都市です。

このめぐまれたまちをさらに発展させるため、柏市総合開発計画が練られています。その目標の

第一に、産業の振興をはかり、おくれいている工業開発を推進し、市内に緑の工場公園を作ることで、農業や商業の近代化を進め、居住者はなるべく市内で働らくことができれば、市は、水準は高まり、暮しも良くなります。

第二に、鉄道や道路などを良くするように努めることです。常磐線をできるだけ早く復々線にし、地下鉄と結ぶことによつて、急に都心にでられるように強く働きかけをします。市内の道路の改良や舗装を大巾に進め、都市計画に基づく街路の新設に努めます。

第三に駅や駅前を中心とした市心とした市街地の再開発を行ない美しいまちなみを造り交通の不便をなくします。

第四に、教育や文化施設の充実をはかり教育水準を高めるようにし、社会福祉施設も整備して、安心して生活できるようにします。

第五に、市民が快適に生活できるように上下水道や終末処理施設や公園、霊園などの都市施設の建設に努めることです。

以上の五つの目標を五十五年までに達成し田園の緑と空間を十分にもつた美しいまちを作るために、市民のみなさまのご協力をおねがいいたします。

年頭の辞

柏市長

浜嶋千代丸



(躍進する北部工業地)

輝やかしい昭和四十年の新春を迎えるに当り、市民各位のご繁栄とご多幸を祈り、謹しんで新年のご祝詞を申し上げます。

市歴十一年、人口十萬突破、千葉、船橋、市川、松戸に次ぐ、県下第五位の都市に躍進し、県北の中心的都市として実に飛躍的な伸展を期待される情勢にいたりましたことは、これひとえに市民各位のあたたかいご理解と絶大なご協力によるものでありまして誠に感謝にたえない次第でございます。豊四季団地進出に伴ない当市も人口十萬人を突破したのでありますが、都市態容特に、都市の産業構造の高度化が叫ばれ均衡ある都市、財政的に健全な都市づくりが要請されている現在、全国的にもその例をみない急激な社会増をかかえる本市は、これらに対処するため、都市としての最低基盤の整備を強く要望されて居ますが同規模都市のように、社会的公共施設の整備が十分できえない状況にあるのであります。

人口増に対応して、都市的諸施設の整備をはかり、市民のみならず

まの要望を具現するためには、なんと申しましても財政力の涵養と確保が肝要でありまして、総合開発計画並びに柏市建設七ヶ年計画をうちたてこれにより工業開発を積極的におこない、財源の確保に努めておりますが、併せて昼夜人口の平均化と都市の自立性をもたせるべく努力し、更に広域的な見地から県北特に四市町協議会等を通じて、より合理的な施策についての積極的な話し合いを進めているものであります。

本市の進展段階に即応するため行政執行にあたってつねづね私心がけてまいりましたことは都市計画（道路、下水道、用途地域等）、工業開発、輸送力増強並びに教育施設の整備等々、財政拡充と都市態容の整備ということであります。

本年は、新庁舎竣工を期に建設計画の推進とともに、早期実施の諸情勢にある保健所、保育所、給食施設、及び体育館の建設、並びに都市計画の推進、または、輸送力の増強対策等、いろいろと問題もありませんが、本市をより広

く、より大きく、より豊かにするため、全力を尽して解決にあたり計画的に一步一步実現していく所存でございます。

昨年からの経済沈滞の気配は、今年もたいしてかわらないようにございますが、このような時にこそ沈滞した気配を吹き飛ばす意欲をもつて、柏市建設のため、積極的に働かなければならないと心に固く誓っている次第でございますので、市民の皆様におかれましても、本市の現況を十分にご理解いただきまして、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。以上まことに簡単ではございますが、所信の一端を申し述べ新年のごあさつといたします。

新年を迎えて

柏市議会議長 山沢諒太郎

謹んで新年の御祝詞を申しあげます。十万市民の皆様、どうか本年もご健康でそれぞれの業務に御励みになられるよう、そして又、私共議員をご鞭撻くださつて共々にその発展にご協力あらんことをお願いいたします。

おもうに、昭和二十九年の合併で、人口四万三千の地方小都市として誕生した柏市も、十年の歴史もって、昭和四十年の新春を迎えました。

本市の年毎の発展をみると、今年市の勢はどのびるであろう、これに対応した行政は、どうすべきであろうなど、明るい期待と希望に心ひきまされる中にも、欲びをおぼえるものであります。

ところで古訓に、無為徒食とか、小人閑居して不善をなすとかの戒めがありますが、現代生活では、むしろ逆に、忙がしすぎて心のゆとりとバランスを失い、心ならずとも不善をなすことの方が多いいのではないでせうか、「魂の枯渇」とか「人間喪失」とか、とにかくいろいろこみいった、わずらわしい人間模様が生れて、互いに傷つけあうことになり、あるいは、心の交流がなく、個々の生活のカラーにとじこもつて、疎遠となつて行く。人の子として、人と人との間で、大切なものが忘れられ、失われ、さらには、人生とは、人間とは、社会とは何かと云う大事なものが片すみに押しやられがちではないでせうか、合理的な生活とは、諸事



現実的、計算的に、文化的な生活とは、能率的、機械的にのみ考えられがちではないでせうか、もともと自然と人に対する澄んだ知性とひろやかな愛情から生れたであろうおもむきとか、わびとか等々の東洋的な香り高い人間精神の所産それら貴重なるべきものが、生活に無用なものとなし、また、たとえ求めなくてもそれを理解し、味う心のゆとり、生活の態容はないのではないかと思えるのであります。

個人のひとと生活への深い省察と直観が、今のべたような東洋的な静かな心温まる豊かな生活感情と意思を、つきかうように、市民とその生活に対する血の通つた感覚と鋭智から、はじめて市政に豊かな構想と、きめ細かな施策が生れ出るものと信じます。

さて、市制施行以来、十一年目の新春を迎える市政についても、すぎし十年の成長のあとを、いろいろの角度から総合的に、各般の分野に、分析的に、静かに省みるゆとりある姿勢がもつとあつていいのではないか、急速な社会増対策に追われその現実的、具体的対策に明け暮れる慌しい逼迫する市政にも透徹した為政の夢と、これが具現に取り組む将来に備えるひろやかな愛市の眼が、そのゆとりあ

る為政の構えがこれからは必要ではないかと思ふのであります。本市の総合開発計画で描く本市の未来像は、昭和五十五年には二十五万人口の都市と想定してありますが最近、近隣町との大合併が識者の間で話題になつており、本年これが実現への可能性の手がかりを見出す最初の年とならうかと思われまふ。

東葛中部に人口五十万の中堅都市構想は、必ずしも夢ではないと確信いたします。

ただその場合でも広域 大規模都市建設の真の目的が何かの本末をはき違えた進め方は戒めなければならぬ、いたずらに、人口規模の大を以て、すぐれた理想都市とはいえない。

歴史的な性格と、産業基盤にとほしい新興都市を、どのような特色ある近代的産業文化都市に造りあげるか、そのための長期的ビジョンのための建設計画はどうあるべきかをそして、その効果はどうあろうかと云う見きわめをたてることが必要でありませう。

本市自体についていえば、十年を終つてさらに、次の飛躍的發展をはからねばならないが改めて、積極的な発展寄与の要因は何か、そのためにどう施策すべきか、基本的な解決を急務とする課題は何か

基本選挙人名簿が確定

昭和三十九年十二月二十日より昭和四十年十二月十九日までの選挙に使われる基本選挙人名簿が確定しました。

登録者数は次のとおりです。

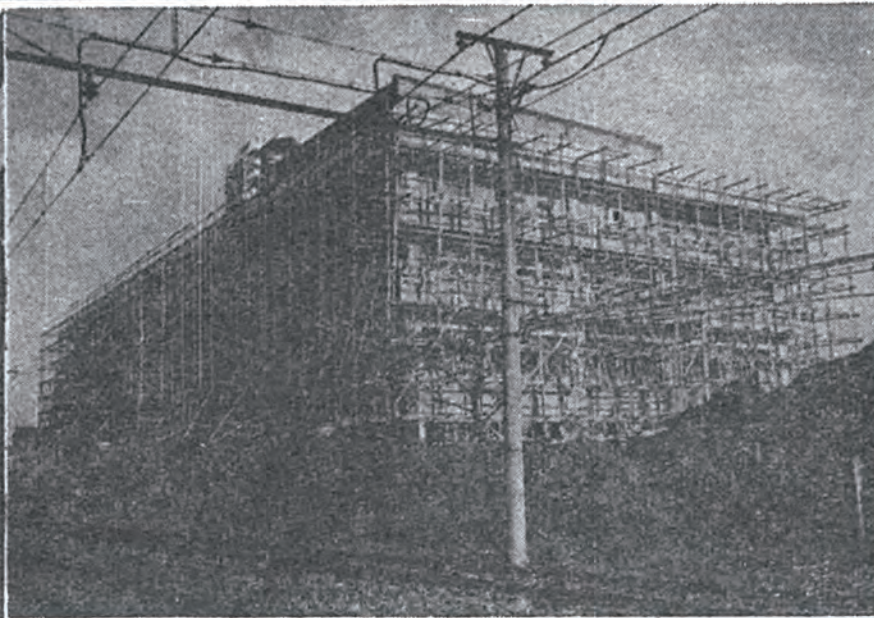
- 男 二万五千六十五人
- 女 二万五千六百五十八人
- 計 五万七千二百三十三人

この基本選挙人名簿に登録されている者は、昭和三十九年六月十五日までに柏市に転入し、引続き居住している有権者です。六月十六日以降に転入した者、およびあらたに有権者となつた者は、市役所（市民課）または出張所に補充選挙人名簿登録の申出をしてください。

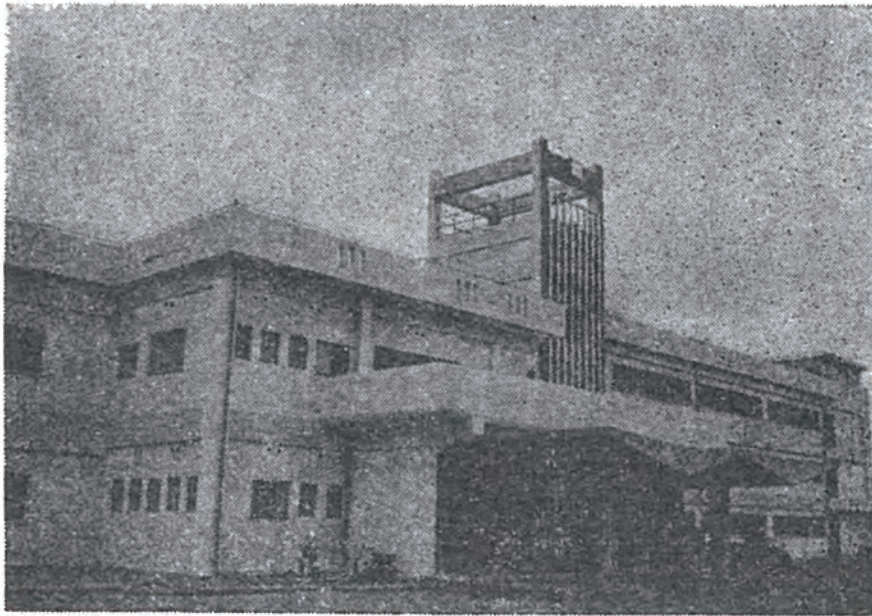
昭和三十九年の 広報写真から



(1)完成真近い新庁舎
地上3階、地下1階延べ面積6,400
㎡建築費2億6千3百万円
(2)起工式でクワ入れする市長(2月)



昭和三十九年はオリンピックが日本で開催され、非常に記念すべき年でありましたが、当市においても、新庁舎の建設、市の人口十カ、突破、市制十周年記念事業の一環としてNHKのど自慢公開録音など、多様な記念すべき年でありました、そこで広報写真により過ぎし年をふりかへつてみましょう。



(3)完成した柏中学校
鉄筋コンクリート造り3階建1棟
(一部2階建)延面積1,980㎡(5月)



(4)完成した市営住宅
38年度事業として市内高野台地区に第一種住宅15戸、第二種住宅10戸が完成(3月)

(6)完成した伝染病隔離病舎
東葛中部地区総合開発事務組合では、国立柏病院敷地内に伝染病隔離病舎(ベット数30)を完成(6月)



(5)市民の健康を守る検診車
予防接種や巡回健康診断のため検診車(154万円)を購入(6月)





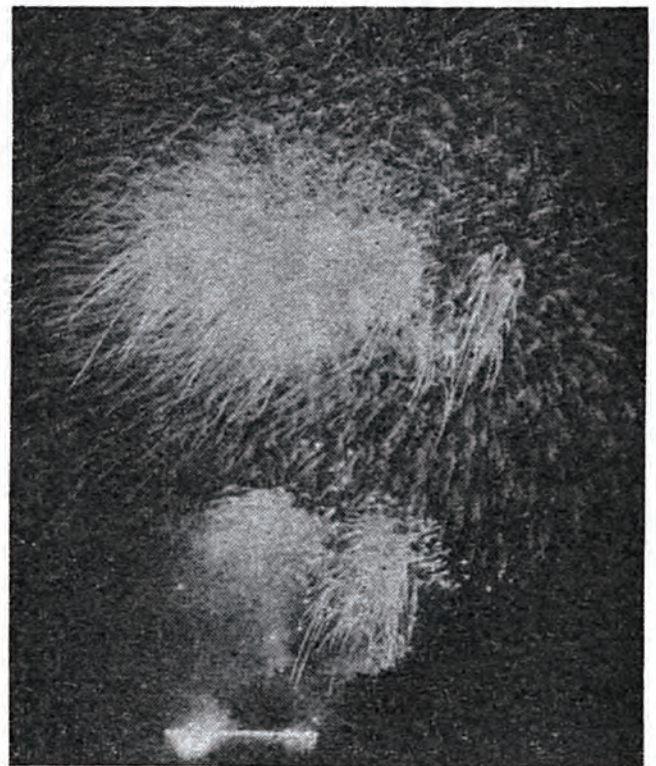
(8)10万人目の人に記念品贈る
 11月4日に市内松ヶ崎岡崎ます子さんの長女さち子さんの出生届により10万都市が誕生。(11月)

(7)将来をはぐくむ

恒例の赤ちゃんコンクールが市内の赤ちゃん210余名が参加して行なわれた。(10月)



(10)4666戸の偉容
 市内競馬場あとに、豊四季団地が出現し10月に全入居が完了12月16日現在人口13,021人



(9)盛況をきわめた花火大会
 市制10周年記念事業の一環として、観光協会主催のもとに柏公園で花火大会を実施。(8月)



(11)多彩な文化行事
 第11回文化祭は、11月3日文化の目を中心にくり広げられ力強い文化の足跡を残した。(11月)
 (12)のど自慢素人演芸会風景



12月定例会市議会から

補正予算四千六百万円など

十二議案を審議

昭和三十九年最後の定例会は、去る十二月十二日から十九日まで八日間の日程で開かれました。この定例会では、補正予算や決議三件を含む十二議案が審議され、昭和三十八年度市才入才出決算の認定の件を継続審査に付し、他は原案どおり可決し、終了いたしました。

可決された主な議案

△固定資産評価審査委員会委員の同意

固定資産評価審査委員会後藤正作氏及び、有岡緑之助氏の任期満了に伴い後任者として兩名を再選したもの(原案可決)

△市道路線の一部廃止

現在使用していない柏駅西口構内にある市道と、十余二字御立山一四一番地々先にある市道の一部を廃止とするもの(原案可決)

△柏市職員退職手当条例の一部改正

柏市の職員で満六十才に達し働しようによる退職者について、明文化したもの(原案可決)

△昭和三十八年度才入、才出決算の認定

昭和三十八年度才入、才出決算(一般会計のほか、特別会計、八会計)の認定を求めるものであるが、この議会で、決算特別委員会が設置され継続審査に付された。

△昭和三十九年度一般会計の補正予算

昭和三十九年度第四回目の補正で、補正額才入、才出四千六百四十万二千円を編成し、これで

才入、才出合計は、十一億二千八百二十六万円となりました。

(原案可決)

△昭和三十九年度公益事業特別会計補正予算

昭和三十九年度第一回の補正で補正額才入、才出百一十一万二千円を編成(原案可決)

△一般職の職員給与条例の一部改正

国家公務員の給与改訂に準じ、期末手当の支給率を改正するとともに、本年度限りの措置として、近隣各市の情勢を勘案して月額百分の二百六十を支給するもの(原案可決)

△市議会議員の報酬及び費用弁償条例の一部改正

一般職の職員の給与改訂に準じて改正するもの。(原案可決)

△沖縄の祖国復帰実現促進決議

沖縄の日本復帰の実現を促進することを要請するもの(原案可決)

△常磐線電車区間複々線化及び柏駅跨線橋増設早期実現要望決議(議員提出)

市の人口激増及び私鉄沿線の住宅開発に伴う通勤、通学者の安全輸送のため、常磐線電車区間複々線化を速くとも、昭和四十年までに実現を計るとともに柏駅の跨線橋の新設を各関係機関に要望するもの(原案可決)

市制十周年 新庁舎落成 記念行事

二月六日を中心に多彩な催し

昭和二十九年九月一日に、柏町田中村、土村、小金町が合併により東葛市制を施行し、その後、小金町の大部分を松戸市へ編入、富勢村の大部分を東葛市に編入して昭和二十九年十一月十五日に市名を柏市と改称、生まれいづる苦しみを経て、総面積七十三・〇一平方キロメートルを擁する柏市が誕生いたしました。

ここに市制施行満十周年を迎え、益々発展しつつある本市の明るい

前途を祝い、また今日の隆盛の陰にある多数の方々へ感謝し、別表の予定で記念行事を催すことになりましたので、多数の方々のご参加くださいますよう、ご案内いたします。

また、十周年事業の一環として、新庁舎の完成を鋭意努力いたしておりましたが、皆様のお陰で落成の運びとなりましたので、お気軽にご覧いただきますよう、ご案内いたします。

行事	日程
記念式典	2月6日
記念植樹	2月6日
バンド演奏大会	2月6日
市勢写真展	2月6日 2月27日
芸能大会	2月6日
商工物産展	2月5日 2月7日
子供大会	2月7日
一日市長	3月1日

中間農業センサスに

協力を

農林省では、昭和四十年二月一日現在で農業センサスを実施します。この調査は、農業や農家に関する全国的な調査で、国勢調査につぐ大規模な調査です。

この農業センサスは、五年に一回実施されるものであります。

この調査は、農林省が、都道府県市町村に委託して行なうものです。柏市では約七十九人の人々が調査員に任命され、実際の調査をすることになっていきます。

昭和四十年の二月一日前後すべての農家を、調査員の方がこの調査のため訪問することになっていきます。農業センサスは、統計法にもとづく指定統計ですから、農家の方がそのさい申告した内容は、きめられた統計をつくる目的以外に使われることはありません。

課税のためなどにこれを使うことは法律で厳禁されています。

調査する内容は、農家の人達の性別、年齢、働き方など、経営耕地の面積や利用の状態、家畜や機械の所有状況、農業のため雇った人のことなどです。

これらの結果は、四月から市町村で集計作業に入り、九月末までには農林省、都道府県、市町村からそれぞれ公表されます。

農業センサスの統計は、農林省で今後の農業をどの方向にもつていくのがよいか、農家の生活を豊かにするにはどうすべきかという方針をきめたり、それにそつて実際の農政を実施するのに使われます。

また、この統計は都道府県や市町村が今後経済計画をたてたり、それにもとづいてきめの細かい農政を実施していく上に幅広く活用されるものです。

そうしたさい、センサスの統計は客観性のある、もつとも信頼度の高いものとして評価されます。

統計調査というものは、多くの人々の地味な努力とたくさんな経費を必要とするものです。

このためにも正確な調査にもとづく正しい統計ができ上らなければなりません。

またそのような立派な統計ができることを大勢の人達が期待し見守っています。

この調査を成功させるために、調査をする立場の人と、調査をされる立場の人の協力を是非とも必要としているのです。

ネズミ退治は

今がチャンス

主唱 柏市環境衛生課

えネズミが私たちの日常生活に与る害は、少なくありません。特に、赤痢、腸チフス等の病原菌をまきちらし、公衆衛生上大きな被害を与えている動物です。繁殖の少ない冬の間にネズミ退治をしましょう。

◎ネズミの種類

人家の天井裏、押入などにすむクマネズミ、体は大きく、台所ドブ等にすむ、ドブネズミ、他にハツカネズミ、アカネズミ、タネズミなどがあります。

◎ネズミ退治の方法

○環境的駆除（家屋の整理、清掃、清潔を保つこと）

- (1) ネズミの出入口をふさぐこと
- ネズミの通る道は一定し、自分の体にあう穴から出入するので、これをふさぐこと。
- (2) 食物を与えないこと。
- 食物は、完全な戸棚、容器にいれ、台所のゴミは丈夫なフタのある容器に入れて処理する。
- (3) 巣をつくらせないこと。
- 巣をつくりそうな場所は、整理整頓すること。

○毒餌による駆除

屋内のネズミ駆除には、人畜無害で安全なワルファリン、クマリン製剤が適しており他に、黄隣製剤、亜硫酸製剤があるが使用する場合は、人畜の被害に充分注意し、事故のないようにし

ましょう。

この他に器具（発条式、籠式）による駆除がありますがこれは一度に多数の器具を使い、ネズミの出入口から五十糎ぐらい離し、毎日新しい餌をつければ効果がありません。

○実施期間

昭和四十年一月十日～二月二十八日

赤い羽根

ありがとう

毎年十月に行なわれる「赤い羽根」共同募金は、ことしもみなさんの心からの温いご協力によつて目標額をこえ、百六十万二千六百九十四円の成績をあげることができました。

ここに報告をかねて、心からお礼を申し上げます。

(12月21日現在)

金	1,126,131円
金	167,813
金	149,138
金	150,500
金	5,902
金	3,100
金	110
他計	1,602,694円

統計図表全国コンクール

作品の募集について

統計図表全国コンクール作品をつぎの要領で募集いたしますので、多数の応募をお願いいたします。

一、目的

国民に対する統計思想の普及向上と、統計の表現技術研さんのため。

二、応募資格

- 第一部 小学校の児童
- 第二部 中学生の生徒
- 第三部 高等学校以上の学生、生徒
- 第四部 一般

三、課題

図表の課題は、各部とも自由とする。

ただし第一部の作品は、児童が観察した結果を図表化したものとする。

第二部の作品は、既存統計の利用または、生徒が観察した結果を図表化したものとする。

四、締切日

昭和四十年五月二十日までに、各都道府県統計協会に提出のこと。

五、その他

くわしいことは、柏市役所商工課統計係にお問い合せください

就学前児童の健康診断

実施のおしらせ

あたらしい年を迎へ、本年度就学予定者の入学が近づいてまいりました、これにさきだちつぎのとおりに健康診断を実施することになりました。

本年度入学者は、昭和三十三年四月二日より、昭和三十四年四月一日までに生まれたお子様です。

当市教育委員会では、昭和三十九年十二月一日現在において、当市に住所を有する就学予定者の保護者に、入学通知書と健康診断実施日を通知いたしました。が、十二月二日以後において、転入された方および通知もれの方がございましたら、住民票持参の上当教育委員会学校教育課までお届けください。

実施月日	実施時間	曜日	学校名
一月二十一日	午前九時～ 午後三時	木	柏一小
一月二十二日	"	金	柏三小
一月二十五日	"	月	柏四小 柏五小
一月二十六日	"	火	柏六小 光ヶ丘小
一月二十七日	"	水	柏二小 富勢小
一月二十八日	"	木	田中小 田中地小

婦人学級の

おしらせ

ことし田中地区では、昨年に引き続き、千葉県教育委員会の指定を受けて婦人学級を開くことになりましたが、婦人学級はわずかの時間を利用して教養を高め、家庭の生活にすぐ役立つことを身につける主婦の勉強会です。ぜひ出席されるようおすすめてします。

◎中央学級(各支部合同)の予定

青年団研究協議会

恒例の青年団研究協議会を次のように開催します。この研究協議会は柏市と周辺各町の青年団体の役員や有志の団員が、合宿生活をしながら青年団体のあり方と青年の問題を研究するもので、毎年大きな成果をおさめています。

一、主催 千葉県教育委員会

柏市教育委員会

東葛飾地方青年団体連絡協議会

柏市連合青年団

二、期日 昭和四十年二月六日(土)～八日(月) (二泊三日)

三、会場 柏市中央区立柏学園

四、参加者 東葛飾地方各市町青年団体代表約八十名

五、研究内容

(1) 青年団体の活動

(2) 青年団体運営の技術

(3) 青年の問題

なお参加ご希望のかたは一月二十日(水)までに柏市教育委員会学校教育課までお申込みください

図書館だより

市立図書館(中央公民館三階)から新着図書のご案内をいたします。

こんど入った主なものは、松本清張「絢爛たる流離」尾崎士郎「人生劇場」石川達三「誘惑」など一〇七冊です。新年早々から貸出しますので、ご利用ください。

電話番号変更のおしらせ

市役所の公衆電話(市民課受付

にある赤電話)の番号が、従来の「四〇四二」から「九九一六」に変更になっておりますので、ご利用になさる方は、お間違いのないようおしらせいたします。

一月の納税

市民税第四期

あなたのおいでを

まつてます

柏市指定保養所 鬼怒川大滝館
土、日、祭日は千五百円(一泊二食付税別)
平日は、千二百円(一泊二食付)

税別) 申込、詳しいことは市民課へ

市役所の執務時間が

変更になりました

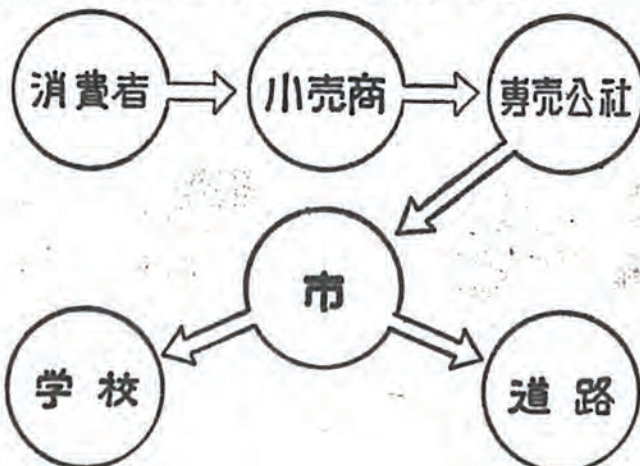
冬期執務時間制度を、昭和三十九年十二月二十八日から廃止して次のように執務時間が変更になりました。

平日午前八時三十分から午後五時まで。
土曜日午前八時三十分から午後零時三十分まで。

たばこは
地元で買ひましよう



市内の小売店で売れたタバコ1本につき
35銭の税金がその市に入ります



このお金で学校や道路の整備などの一助としております 38年度には3,700万円以上のお金が市に入りました